事八六些姆草
上
一

ISSEIDO
一誠堂
書店

聖人者と況の人は身祭雲層と成傷らさのと知らず
身と之道伏れこるひ法せよ文母と曰くと況と
りの人文不者りれ[illegible]ちとあ[illegible]にりちかしとまは一代の者
こひ曰とりこひ[illegible]こと安こ[illegible]に仰くかてこ〜ちとり
りおいあれしせてう道れこりへ[illegible]れはくしこ味
よ[illegible]りまるれよな仏の車ち非に佛にあること
運ひ祥ふ[illegible]ひこりりやうこれとそ[illegible]ぶ[illegible]にを
身て[illegible]あり[illegible]血そ[illegible]ぶ[illegible]ちと補て[illegible]
[illegible]頃りるりく法とこ[illegible]てこ[illegible]や文まり板りも
こりりりりりりりて分晩[illegible]こ[illegible]ま[illegible]て[illegible]ま[illegible]に身

ちゝ母のかりもと数者しら石付ゝ尼夏野風
冷涙母ゝろつ母ゝ涙ゝ涙ゝろつ
くハ大痛とせしに
○ゝにつゝく横者ゝ涙ゝろつゝ母ゝ涙ゝ或ハ嘆
者ゝ者ゝ者ゝ者ゝこれ者母ゝ者ゝ母ゝ用ゝ付ゝ
ゝろつ母ゝ涙ゝ涙ゝ涙ゝ涙ゝ涙ゝ涙ゝ涙ゝ涙ゝ
ゝ者ゝ者ゝ者ゝ者ゝ者ゝ者ゝ者ゝ者ゝ者ゝ者ゝ
仰ゝ者ゝ者ゝ者ゝ者ゝ者ゝ者ゝ者ゝ者ゝ者ゝ

終これをつとめる

○神変方より妙人産婦かうこて睡どとのは時ろ必
時これを要服ひしこれ妙法るりと云 り色
産婦ハ寸白脱し精神邪侵ろ侵邪産れ産
後よかれこと安んて眠とるひるりこれと和ら邪
さう看ける人ハ整睡こて産婦の心ら任せく眠
らしむるそこひまりかくりこくるれこと等
こりくるり精神邪侵し寸白脱けころけ
りこひるのはこ眠ると入て教りころるいてろ
終こ侵人公を付てわこれと無神とこしうれ
こくく産つろと掌ホらして発るとこるれ